

2022 年度 第 14 回 全道 U-15 女子フットサル選手権大会 兼 JFA 第 13 回 全日本 U-15 女子フットサル選手権大会 北海道代表決定戦 開催要項

2022 年 11 月 22 日に赤字を修正

1. 主 旨 北海道内における女子フットサルの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子フットサルの普及振興に寄与することを目的とし、ユース(15 歳以下)の少女達を対象に本大会を実施する。併せて、全日本 U-15 女子フットサル選手権大会北海道代表決定戦を兼ねる。
2. 名 称 2022 年度 第 14 回全道 U-15 女子フットサル選手権大会
兼 JFA 第 13 回全日本 U-15 女子フットサル選手権大会 北海道代表決定戦
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 釧路地区サッカー協会、釧路フットサル連盟
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会、
釧路市、釧路教育委員会、釧路スポーツ協会
6. 協 力 株式会社 モルテン
7. 期 日 2022 年 12 月 10 日(土)、11 日(日)
8. 会 場 ウインドヒルくしろスーパーアリーナ
釧路市広里 18 番 大規模運動公園内 TEL:0154-38-9800
9. 参 加 資 格 (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。))に「フットサル 3 種」または、「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル 3 種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「フットサル 4 種」年代のみとし、「フットサル 3 種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する 2007 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。女子に限る。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。(2) サッカーチームの場合
 - ① JFAに「3 種」、「4 種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「3 種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「4 種」年代のみとし、「3 種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する 2007 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。女子に限る。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。(3) 上記(1)または(2)で主体となるチーム以外の選手が 8 名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。
 - (ア) 主体となるチーム及びその選手は、それぞれ上記①、②を満たしている

こと。

- (イ) 合同するチームの選手は、2007 年 4 月 2 日以降に生まれた選手で、JF AIに登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。
- (ウ) 極端な勝利目的の為の合同チームでないこと。
- (エ) 合同チームとしての参加を北海道サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。
- (オ) 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。

- (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
- (5) 下記(公財)北海道サッカー協会フットサル大会登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
 - ① フットサルチームの場合 : 登録料 2,000 円
 - ② サッカーチームの場合 : 登録料 4,000 円

10. 参加チーム数
- (1) 参加チーム数は 16 チームとする。
 - (2) 16 チームを超えた場合は、所属地区サッカー協会のバランスを考慮した上で、**2021** 年度ベスト4のチームを優先とする。一つの団体等から複数チーム参加する場合には調整を依頼する。その後は厳正なる抽選とする。
(公益財団法人北海道サッカー協会フットサル委員会が決定する。)

11. 大会形式
- (1) 原則1ブロック4チームによる1次ラウンド(総当り戦)及び決勝ラウンドを行う。
なお、参加チーム数により変更・調整する場合がある。
 - (2) 決勝ラウンドは、1次ラウンド各ブロックの成績上位2チームによる8チームのノックアウト方式で行う。なお、3位決戦は行わない。
 - (3) 決勝ラウンドの組み合わせは抽選とする。
 - (4) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0対5 または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
 - (5) 1次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ グループ内の総得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア)警告1回 1ポイント
 - (イ)警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ)退場1回 3ポイント
 - (エ)警告1回に続く退場1回 4ポイント

12. 競技規則 大会実施年度のJFA制定の「2022/23 フットサル競技規則」による。

13. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチサイズは、36m×18m(原則)とする。
- (2) 試合球は、モルテン製ヴァンタッジフットサル 4000(F9A4000) 4号ボールとする。
- (3) 競技者の数

- ・競技者の数 : 5 名
 - ・交代要員の数 : 9 名以内
 - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 : 2 名以内
- (4) ベンチに入ることのできる人数は 12 名以内(交代要員 9 名、役員 3 名以内(ただし、通訳が試合に登録されている場合は、4 名以内))とする。
- (5) ユニフォーム
- ① JFA のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - ② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。
 - ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - ⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - ⑥ 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - ⑦ ユニフォームへの広告表示については、JFA の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - ⑧ その他、ユニフォームに関する事項については、JFA のユニフォーム規程に則る。
- (6) 靴
- キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。
- (7) ビブス
- 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (8) 試合時間
- ① 1 次ラウンドは 16 分間(各ピリオド 8 分間)のプレイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 3 分間とする。
 - ② 決勝ラウンドは 24 分間(各ピリオド 12 分間)のプレイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間とする。
 - ③ 参加チーム数により試合時間を変更・調整する場合がある。
- (9) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
- ① 決勝ラウンドの 1 回戦から準決勝において勝敗が決定しない時は、PK 方式により勝敗を決定する。
 - ② 決勝において勝敗が決定しない時は、6 分間(各ピリオド 3 分間)の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

- (10) タイムアウトは、全てにおいて適用する。
- 14 マッチウェアオフィサー 準決勝及び決勝戦に配置する。
15. 懲 罰 (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合(ただし、JFA 第 13 回全日本 U-15 女子フットサル選手権大会出場チームはこの大会で行うこと。)にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。
- 16 参 加 料 等 参加料 40,000 円(消費税込)
17. 参 加 申 込 (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名、役員 4 名を上限とする。
- (2) 参加申込は所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、プライバシーポリシー同意書(Word)とともに、期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てに E-mail で送付すること(所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)、(C)に送付される)。
- ※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込みアドレスを確認すること。
- (3) 参加料 40,000 円(消費税込)は申込と同時に申込先(C)へ納入すること。
- (4) 親権者の承認印のある親権者同意書を(B)に送付すること。なお、2021 年度中に提出済みの場合は不要。
- (5) 申込締切日 2022 年 11 月 21 日(月) 17 時まで 厳守
- (6) 上記(5)申込締切日以降の参加申込内容の変更は原則認めない。
- ただし、参加申し込み後、新型コロナウイルス感染防止対策のため職場等から本大会への参加の自粛を求められた場合は、追加・変更を認める。
- 所定の用紙に必要事項を記入し、期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てに E-mail で送付すること(所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)、(C)に送付される)。
- 追加・変更の手続きの期限は 12 月 7 日(水) 17 時までとする。**
- (7) 申 込 先 (A) 所属地区サッカー協会事務局
- (B) (公財)北海道サッカー協会
- 〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41
- 北海道フットボールセンター 内
- TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101
- ・参加申込書(E-mail)
- ※選手及びチームの登録番号を必ず記載のこと。
- ・プライバシーポリシー同意書(E-mail)
- ・ライブ配信申請用紙、被撮影承諾確認用紙(E-mail)
- ・親権者同意書(郵送)
- (C) 釧路地区サッカー協会
- 〒085-0003 釧路市川北町 7 番 17 号
- TEL/FAX : (0154) - 25 - 7228
- E-mail : Kushiro-fa-m@vesta.ocn.ne.jp
- ・参加申込書(E-mail)

※選手及びチームの登録番号を必ず記載のこと。

・ユニフォームカラー報告用紙(E-mail) ※ユニフォーム正副、裏表の写真添付のこと。

・参加料 40,000 円(消費税込)

[大会参加料振込口座]

北海道銀行鳥取支店 (普)0541835

釧路地区サッカー協会 会長 三森敏司

18. 組 合 せ 組み合わせは、(公財)北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。
<https://www.hfa-dream.or.jp/> (大会情報・フットサル)
19. 帯 同 審 判 本年度については、帯同審判制をとらないこととする。
20. 監 督 会 議 (1) 日 時 : 2022 年 11 月 26 日(土) 19 時 30 分から
(2) 会 場 : WEB 会議とする。
(3) 参 加 者 : 監督 1 名とする。
21. 開 会 式 実施しない。
22. 表 彰 及び閉会式 (1) 優勝、準優勝チームには表彰状及びトロフィーを授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。
(2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
23. 負 傷 及 び 事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。
24. 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 (1) 本競技会は、大会期間を通じ、「会場感染対策担当者」および各チームの「感染対策担当者」を設置する。試合前、会場感染対策担当者及各チームの感染対策担当者でミーティングを実施すること。ガイドラインにおいて、これらの担当者の擁立が不要となった際には、その通りとする。
(2) 本競技会において、「会場感染対策担当者」は主管地区サッカー協会フットサル委員長と会場運営責任者が務める。
(3) 選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・随行者を大会関係者とし、会場にいる全ての者は、会場感染対策担当者および各チームの感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。
(4) 本競技会は、感染対策のため無観客で実施する。
なお、随行者の人数は(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会及び主管協会の判断にて決定する。本大会における随行者の人数は各チーム 10 名までとする。
(5) 本競技会実施にあたっては、(公財)北海道サッカー協会によって更新される「新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」最新版及び「新型コロナウイルス感染対策を踏まえたフットサル活動マニュアル」最新版を遵守し、大会関係者は健康チェックシートを都度会場運営責任者に提出すること。ガイドラインにおいて、健康チェックシート提出義務が不要となった際は、その通りとする。
(6) 新型コロナウイルス感染症対策については、別に定める「競技運営進行・施設利用上の注意点」について、遵守すること。なお、今後の新型コロナウイルス感染症に対する国・道の対応によっては、本大会を中止する場合がある。
25. そ の 他 (1) マッチコーディネーションミーティング
① 1次ラウンドは実施しない。監督会議終了後、Web にて1次ラウンド各ブロックの1試合目のユニフォーム合わせを実施する。2試合目以降は、各試合の協議開始 60 分前に大会本部にて大会運営委員会が行う。

- ② 決勝ラウンドの各試合競技開始時間の 60 分前(ただし、第 1 試合は試合開始 30 分前)に、MCM 室にて行う。
- ③ マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。ただし、準決勝及び決勝においては、JFA 認定マッチコミッショナーが加わり行うこととする。
 - (ア) 必要がある場合は選手証のチェックを行う(選手証の提出を求める場合があるので、必ず持参すること)。
 - (イ) FP 及び GK それぞれの正副 2 種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色 1 枚持参。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
 - (ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行う。
- (2) メンバー表は、各試合 60 分前(ただし、第 1 試合は試合開始 30 分前)に、大会運営本部へ提出すること。
- (3) 選手証
各チームの登録選手は、JFA 発行の選手証を試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
なお、選手証を確認できない選手は、試合の出場を認めない場合がある。
※選手証とは、JFA Web 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンや PC 等の画面に表示したものは原則として認めない。
- (4) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区サッカー協会を通じて電子メールにより(公財)北海道サッカー協会に理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で主管協会に連絡すること。
なお、監督が無断欠席の場合は、そのチームは原則試合出場を認めないものとする。
- (5) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」とする。
- (7) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (8) 本開催要項に記載のない事項については、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会にて決定する。
- (9) 優勝チームには、2023 年 1 月 7 日(土)～9 日(月祝)、栃木県宇都宮市/日環アリーナで開催される JFA 第 13 回全日本 U-15 女子フットサル選手権大会の参加を義務づける。ただし、出場予定チームが新型コロナウイルス感染症の影響を事由に出場を辞退した場合は、準優勝のチームから繰り上げて参加させる。なお、参加チームには、選手 12 名、役員 2 名を上限に JFA が定める基準により、交通費及び宿泊費が支払われる。

- (10) 練習等行動を共にしたエントリー外選手や関係者が、本大会開始前7日以内に下記いずれかの状況となった際には、(公財)北海道サッカー協会事務局に報告すること。(主催者、もしくは主管地区協会は、その状況に応じて当該チームの大会参加の可否について検討する。)
- ① 発熱等の健康異常がおきた場合
 - ② PCR 検査や抗原検査で陽性と判定された場合
 - ③ PCR 検査の判定を待っている場合
 - ④ 濃厚接触者と判定された場合
- (11) 組み合わせ決定後に参加者が参加を辞退した場合、および主催者もしくは主管地区協会が新型コロナウイルス感染リスクを鑑みて参加を認めない場合も参加辞退と同様の扱いとし、既に支払われた参加料については返却しないこととする。

以上